

# お笑い芸人のアイドル化

## —女性向けアプローチの増加—

野沢 志保

### 要 旨

本論文の目的は、お笑い芸人が女性向けアプローチを行うようになり、アイドルのように扱われるようになったという「お笑い芸人のアイドル化」現象が生じたプロセス及びメカニズムを明らかにすることである。本論文における「お笑い芸人のアイドル化」とは、お笑い芸人本人及び事務所側が女性をターゲットとしたアプローチを行っている、又は、芸人がメディア側から同様のアプローチを行われている状態を指し、これらの状態に当てはまる芸人を「アイドル芸人」と定義づけた。

**第1章** 芸人が活躍する業界について、どのような業界なのか、どのように発展してきたのかという全体像を紹介し、昔と今の芸人の存在の意義、活躍の場などを比較し、時代ごとのお笑いブームについて、それぞれの特徴や代表的なテレビ番組や芸人を紹介していく。

**第2章** 2000年以降に活躍する第5世代の芸人が、ファンに対して女性向けアプローチを行っているという事実を様々な面から示し、芸人のアイドル化の現状を明らかにする。

**第3章** アイドル芸人が誕生するまでのお笑い業界の流れを追っていくと共に、アイドル芸人が誕生するに至ったプロセスを考察していく。第1節では、アイドル芸人誕生のスタート地点とも言える、不景気によるお笑い需要の高まりについて述べていく。第2節では、お笑い需要の高まりを受けて発生した2000年代のお笑いブームの特徴であるネタ番組や賞レースについて紹介する。第3節では、ネタ番組や賞レースの増加がもたらしたファンの変化について考察していく。最後に第4節では、本章全体をまとめ、アイドル芸人の誕生に至ったプロセスを整理していく。

**第4章** 芸人のアイドル化現象の拡大の要因について考察していく。第1節にて、芸人を取り巻く環境の変化として、主に芸人養成所の変化について紹介し、これらがもたらした芸人への影響を明らかにしていく。また第2節では、芸人を起用するメディア側の動きを雑誌記事の傾向から読み取っていく。最後に第3節では、本章全体をまとめ、芸人のアイドル化現象が拡大していったプロセスを整理していく。

**第5章** 本論文の結論として、第3章・第4章で述べてきた芸人のアイドル化現象の発生及び拡大に至った要因を整理し、図式化していく。その上で、アイドル芸人の今後の展望、本論文の貢献、問題点、課題を述べて、本論文のまとめとする。